

# 進化古生物学

—地球と生命の歴史を解き明かす—

日時：令和2年**12月5日(土)** 14:00~16:35

会場：富山大学経済学部講義棟 201 講義室 (富山市五福 3190)

定員：**50名** (事前申込制)

コーディネーター：佐野 晋一 (富山大学都市デザイン学部・教授)

入場無料

## 講演 1

### 「温故知新—宮澤賢治の童話からひもとく100年前の日本の古生物学—」

佐野 晋一 (富山大学都市デザイン学部・教授)

宮澤賢治の童話『樺ノ木大学士の野宿』では、ジュラ紀の恐竜である「雷竜」が、なぜか白亜紀の海岸に登場します。賢治は地質学者でもあり、時代を間違えたとは思えません。調べると、この当時だけ、アメリカで雷竜は白亜紀の恐竜とされていました。古生物学は明治期に西洋から輸入された学問ですが、やがて日本の古生物学者は海外の最新情報を自ら加味して教科書を執筆するようになり、賢治はこれを読んだようです。それから100年。今や日本の古生物学は世界をリードする成果を生み出しています。

## 講演 2

### 「化石発見!そこからどのように研究を展開するの?」

田中 源吾 (金沢大学国際基幹教育院・助教)

野外から博物館の収蔵庫、そして個人コレクションまで、化石はいろいろな場所に眠っています。眠っている場所によって、研究の展開も異なってきます。露頭から採集した化石、博物館に収蔵されている化石から、研究をおこなった例を講演します。化石から何を読み取るのかは自由ですが、きちっとまとめることが大切です。厳密な文字数で起承転結を表わす漢詩に似ています。

## 講演 3

### 「海の倒木更新!?!鯨や首長竜の遺骸を“食べる” 鯨骨群集と竜骨群集」

ロバート・ジェンキンス (金沢大学理工研究域地球社会基盤学系・准教授)

皆さんは生物の死後を考えてことがありますか?よく「土に還る」と言いますよね?有機物が分解されて、土壌の一部になるのです。では海ではどうでしょうか?地球生物史上最大クラスの巨体を誇る鯨や、白亜紀に生息した首長竜の死後、その巨体が分解される際には「鯨骨群集」・「竜骨群集」という生物群集が形成されます。単に死後の鯨の軟組織を食する生物だけではなく、骨を食べる生物までいます。しかも、その化石も見つかっているのです。一緒に、過去の海洋生態系の循環を解き明かしましょう。

## ●会場の案内

富山大学経済学部講義棟2階 201 講義室

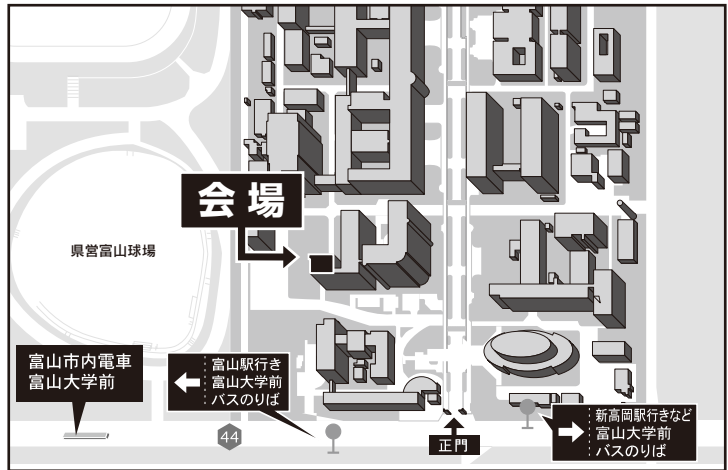
### 交通案内

JR 富山駅から

・市内電車「富山大学前」行き…約 15 分  
「富山大学前」下車

・バス「新高岡駅」「小杉駅前」  
「富大附属病院循環」行きなど…約 10 分  
「富山大学前」下車

※公共交通機関を利用くださるようお願いいたします。



**受講対象** 高校生以上

**受講定員** 50名

**参加費** 無料

**申込方法** 事前申込が必要です。下記の受講申込書に記入の上、①郵送、②FAX、③メールのいずれかの方法で申し込みください。  
※電話での申し込みは受け付けていません。

**申込期限** 11月27日（金）  
ただし、定員に達した時点で締め切ります。なお、申込期限に定員に達していなければ、前日まで受け付けますので、お問い合わせください。

**その他** 新型コロナウイルス感染防止対策のため、受講時は次のことを厳守願います。

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・設置されているアルコール消毒液で手指消毒を行ってください。
- ・発熱等風邪の症状がみられるときは、受講を控えてください。
- ・受付時に非接触型体温計にて検温します。37.5 度以上の方は、受講できません。
- ・受付の際は、ソーシャルディスタンスを確保のうえお並びください。
- ・ソーシャルディスタンスのため、座席は十分離しております。また、換気のため、窓等を開けますので、ご協力願います。

## ●4大学連携まちなかセミナー（富山会場）受講申込書

お名前	フリガナ	連絡先 電話番号	
ご住所	〒	—	

記載いただいた個人情報は、今後生涯学習部門が実施する事業等の案内及び感染等の緊急事態にのみに使用し、その他の目的では利用しません。

## ●申込先 富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

住 所：930-8555 富山市五福 3190

F A X：076-445-6033 メール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp